

新商品 植物由来の原料を使用した

ecoシリーズのご案内

環境負荷低減への取り組みとして植物由来原料(サトウキビ)を使用した新商品ecoシリーズをリリースしました。ラインナップとして、LLDPEバイオマスプラスチック原料30%配合品(40 μ m)リリースします。環境への関心が高いユーザー様に、ぜひ、ご活用ください。

01 配合率 バイオマスプラマークの表示

バイオプラマークとは、多種多様なプラスチック製品の中から一般消費者がこのバイオマスプラスチック製品を容易に識別できるように作られた環境ラベルです。



この袋は植物由来の原料を配合することで、石油資源の節約と地球温暖化の原因となるCO₂増加抑制に貢献しています

バイオマスマークについて

■バイオマスマークとは

→バイオマスを活用し、品質及び安全性が関連法規、基準、規格等に適合している商品を一般社団法人日本有機資源協会(JORA)が認定するマークです。

■バイオマスマークってどんなもの?

→植物や動物などの生物由来の有機性資源のこと。

■バイオマスプラスチックの優れている点は?

→化石燃料を節約でき、バイオマス(植物等)から作るバイオマスプラスチックは、石油などの限りある化石資源の節約につながります。

02 商品仕様

■A4サイズ

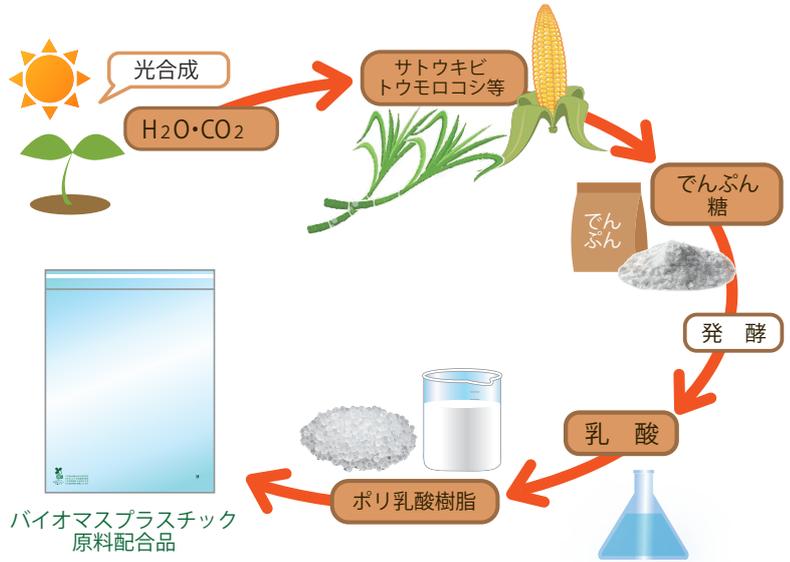
商品名	ECO-LD-A4-401
材質	LLDPE
材料	バイオマス原料30%
厚み	40 μ m
寸法	225×305+40
印刷	1色(バイオマス表示)
加工	テープ付・折線無
梱包	1箱/1000枚入り+予備10枚

■角2サイズ

商品名	ECO-LD-K2-401
材質	LLDPE
材料	バイオマス原料30%
厚み	40 μ m
寸法	240×332+36
印刷	1色(バイオマス表示)
加工	テープ付・折線無
梱包	1箱/1000枚入り+予備10枚

03 バイオマスプラスチックの活用を進める理由

石油の代わりにサトウキビから砂糖を精製した際にゴミとして扱われていた副産物の(廃糖蜜)や、とうもろこしなど植物由来の原料を一部に使用することで、石油の使用量を削減できます。植物は空気中の二酸化炭素を吸収して成長するので、それを原料としたバイオマスプラスチックは、使用後に焼却処分した時に発生する二酸化炭素も元の空気に戻るだけであり、地球温暖化ガスにはなりません。石油由来のプラスチックフィルムと比べて温室効果ガスをライフサイクル全体で約10%削減、バイオマスプラスチックは従来のプラスチックフィルムと同等の性質を持ち合わせています。



04 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に貢献

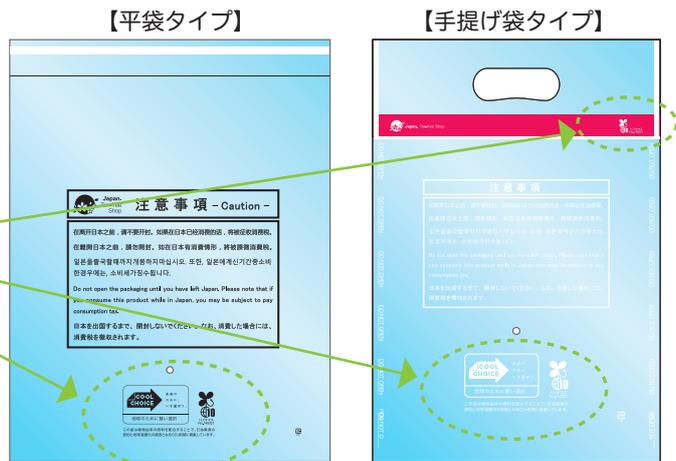
SDGsには17の目標が定められ、バイオマス・プラスチックはその中の2つの目標に対して貢献します。



05 免税袋

免税袋は、2019年9月より、植物由来原料(サトウキビ)を使用した表示デザインに変更しています。

環境対応マークを印刷



免税袋ECサイト

在庫表示や決済機能(クレジット・後払い・代金引換・銀行振込)を取り入れたネットショップ『taxfreepack.jp』を公開しております。

🔍 免税袋 🔍 検索

Go! ▶▶▶ taxfreepack.jp